



# 平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 7 月 26 日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 俊三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 笠原 俊幸 TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成 24 年 8 月 10 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 25 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 1 四半期	266,516	6.6	40,338	0.8	41,006	△2.9	26,625	11.7
24 年 3 月期第 1 四半期	250,023	△3.7	40,001	10.7	42,235	8.2	23,837	△33.2

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 1 四半期 61,600 百万円 (53.9%) 24 年 3 月期第 1 四半期 40,031 百万円 (18.4%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 3 月期第 1 四半期	62.71	-
24 年 3 月期第 1 四半期	56.14	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25 年 3 月期第 1 四半期	1,820,926	1,534,470	82.0	3,516.04
24 年 3 月期	1,809,841	1,494,573	80.3	3,422.93

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 1 四半期 1,492,894 百万円 24 年 3 月期 1,453,353 百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	-	50.00	-	50.00	100.00
25 年 3 月期	-				
25 年 3 月期(予想)		50.00	-	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期 (累計)	535,000	2.6	83,000	3.2	86,000	2.0	54,000	5.8	127.18
通期	1,060,000	1.2	160,000	6.9	170,000	2.9	105,000	4.3	247.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	432,106,693株
	24年3月期	432,106,693株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	7,511,015株
	24年3月期	7,512,807株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	424,595,768株
	24年3月期1Q	424,595,705株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・P. 2
  - (1) 連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・P. 2
  - (2) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・P. 3
3. 四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4
  - (1) 四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4
  - (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・P. 6
  - (3) 継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・P. 8
  - (4) セグメント情報・・・・・・・・・・・・・・・・P. 8
  - (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・P. 8

(補足資料) 四半期業績の推移

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、アジア地域では中国での景気拡大の動きに鈍化が見られ、米国では高い失業率の継続や住宅市場の低迷により回復の力強さを欠く展開となり、また欧州では財政問題の影響もあり停滞感が強まる状況となりました。日本経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として持ち直しの動きも見られたものの、長引く円高や原油高の影響など、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の幅広い顧客への積極的な販売活動を展開するとともに、生産の効率化や新規製品の開発に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、前年同期に比べ6.6% (164億9千3百万円) 増加し、2,665億1千6百万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ0.8% (3億3千7百万円) 増加し、403億3千8百万円となり、経常利益は、前年同期に比べ2.9% (12億2千9百万円) 減少し、410億6百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期に比べ11.7% (27億8千8百万円) 増加し、266億2千5百万円となりました。

塩ビ・化成品事業

塩化ビニルは、米国シンテック社が、米国住宅市場の長期的な低迷が続く中、世界中の顧客への拡販により高水準の出荷を継続し、販売価格も上昇する中、業績を大きく伸長させました。オランダのシンエツPVC社は出荷が順調に推移したものの、原料価格上昇の影響を受けました。国内事業は、需要の低迷や、値上げの実施が困難だったこともあり、厳しい状況が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ26.7% (180億3千1百万円) 増加し854億8千8百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ62.9% (38億1千3百万円) 増加し98億7千2百万円となりました。

シリコーン事業

シリコーンは、国内では自動車向けや化粧品向けなどが順調に推移しましたが、電子機器向けが総じて低調でした。また、海外におきましては、中国などアジア地域で汎用品を中心に価格低迷の影響を強く受けました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ9.2% (32億6千6百万円) 減少し322億5千9百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ18.7% (17億1千3百万円) 減少し74億6千1百万円となりました。

機能性化学品事業

セルロース誘導体は、国内事業が建材用製品や医薬用製品を中心に順調に推移しました。ドイツのSEタイロース社は、塗料用製品や建材用製品の欧州域内への出荷は振るいませんでしたが、南米やアジア地域への出荷により、業績を伸長させました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ3.4% (7億5百万円) 増加し214億7千4百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ12.8% (4億4千5百万円) 増加し39億2千8百万円となりました。

半導体シリコン事業

半導体シリコンは、スマートフォン（高機能携帯電話）やタブレットPC向けのデバイス需要が堅調だったものの、パソコンや薄型テレビなど民生機器向けの需要が低調に推移したことから、厳しい状況が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ17.9% (118億8千4百万円) 減少し543億6千1百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ36.8% (38億4千3百万円) 減少し66億1百万円となりました。

電子・機能材料事業

希土類磁石は、ハイブリッド自動車、電気自動車向けが好調でしたが、省エネルギータイプのエアコン向けの出荷が振るいませんでした。フォトレジスト製品は、半導体デバイスの微細化の進展もあり堅調に推移し、高輝度LED用パッケージ材料も順調に推移しました。光ファイバー用プリフォームの出荷は堅調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ44.9% (161億6千2百万円) 増加し521億4千4百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ13.2% (12億1千8百万円) 増加し104億2千6百万円となりました。

その他関連事業

信越ポリマー社のキーパッドは、車載用は堅調に推移したものの、携帯電話用は需要の大幅な減少により、厳しい状況が続きました。また、同社の半導体ウェハー関連容器も、半導体デバイス需要が低迷したことから低調に推移しました。エンジニアリング事業は堅調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ13.5% (32億5千3百万円) 減少し207億8千9百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ4.1% (7千万円) 増加し17億7千3百万円となりました。

## (2) 連結業績予想に関する定性的情報

今期の見通しにつきましては、世界経済は欧州での信用不安などによる不透明感が高まっており、予断を許さない状況にあります。国内におきましても、電力供給の制約やデフレの影響も懸念されるなど、厳しい状況が予想されます。

このような状況のもとで、当社グループは、安定した生産活動により信頼性の高い製品を製造し、世界の幅広い顧客に積極的な販売活動を展開してまいります。また、技術や品質の向上に一層注力するとともに、特長ある製品の開発により新たな需要を開拓してまいります。さらに、世界的な規模での製造拠点の分散化や原材料の安定的な確保にも努めるなど、盤石な事業基盤の構築をめざしてまいります。

未公表でありました平成25年3月期の連結業績につきましては、以下の通りを予想しております。

また、配当金につきましては、中間、期末共に前期と同額の1株当たり50円と予想しております。これにより、年間合計の配当予想は前期と同額の1株当たり100円となります。

なお、連結業績、及び配当の予想は、本日、別途「業績予想および配当予想に関するお知らせ」においても開示しております。

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	535,000	2.6	83,000	3.2	86,000	2.0	54,000	5.8	127.18
通期	1,060,000	1.2	160,000	6.9	170,000	2.9	105,000	4.3	247.29

※当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社および一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に対する影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	241,390	247,766
受取手形及び売掛金	264,283	274,406
有価証券	89,301	94,565
たな卸資産	260,308	262,603
その他	93,944	58,480
貸倒引当金	△6,982	△6,828
流動資産合計	942,244	930,994
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	330,707	342,215
その他(純額)	267,851	282,853
有形固定資産合計	598,558	625,069
無形固定資産	13,587	14,536
投資その他の資産		
投資その他の資産	255,469	250,459
貸倒引当金	△17	△132
投資その他の資産合計	255,451	250,327
固定資産合計	867,596	889,932
資産合計	1,809,841	1,820,926

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,378	98,739
短期借入金	13,862	15,424
未払法人税等	34,758	4,135
引当金	2,247	1,894
その他	87,193	89,755
流動負債合計	247,441	209,949
固定負債		
長期借入金	1,454	1,458
引当金	17,109	17,881
その他	49,263	57,167
固定負債合計	67,827	76,507
負債合計	315,268	286,456
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,177	128,177
利益剰余金	1,435,693	1,441,691
自己株式	△40,925	△40,915
株主資本合計	1,642,365	1,648,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,212	△1,720
繰延ヘッジ損益	25	△115
為替換算調整勘定	△190,249	△153,643
その他の包括利益累計額合計	△189,011	△155,479
新株予約権	3,491	2,588
少数株主持分	37,727	38,986
純資産合計	1,494,573	1,534,470
負債純資産合計	1,809,841	1,820,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	250,023	266,516
売上原価	185,620	201,923
売上総利益	64,402	64,592
販売費及び一般管理費	24,400	24,254
営業利益	40,001	40,338
営業外収益		
受取利息	756	628
持分法による投資利益	2,131	2,344
その他	3,304	2,694
営業外収益合計	6,192	5,668
営業外費用		
為替差損	3,581	3,850
その他	377	1,150
営業外費用合計	3,959	5,000
経常利益	42,235	41,006
特別損失		
災害による損失	5,307	—
特別損失合計	5,307	—
税金等調整前四半期純利益	36,927	41,006
法人税、住民税及び事業税	9,804	3,964
法人税等調整額	2,995	10,192
法人税等合計	12,799	14,156
少数株主損益調整前四半期純利益	24,127	26,849
少数株主利益	289	224
四半期純利益	23,837	26,625



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,127	26,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,822	△3,024
繰延ヘッジ損益	△33	△169
為替換算調整勘定	16,808	35,359
持分法適用会社に対する持分相当額	950	2,585
その他の包括利益合計	15,903	34,750
四半期包括利益	40,031	61,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,182	60,157
少数株主に係る四半期包括利益	848	1,443

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1. 当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	85,488	32,259	21,474	54,361	52,144	20,789	266,516	—	266,516
セグメント間の内部 売上高又は振替高	910	1,022	1,817	0	713	15,387	19,850	(19,850)	—
計	86,398	33,281	23,292	54,361	52,857	36,176	286,367	(19,850)	266,516
セグメント利益 (営業利益)	9,872	7,461	3,928	6,601	10,426	1,773	40,063	274	40,338

(注)セグメント間取引消去によるものです。

2. 前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	67,457	35,525	20,769	66,245	35,982	24,042	250,023	—	250,023
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,185	1,148	2,053	0	816	15,779	20,984	(20,984)	—
計	68,642	36,674	22,823	66,246	36,799	39,821	271,007	(20,984)	250,023
セグメント利益 (営業利益)	6,059	9,174	3,483	10,444	9,208	1,703	40,074	(73)	40,001

(注)セグメント間取引消去によるものです。

各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主要製品・サービス
塩ビ・化成事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、メタノール、クロロメタン
シリコーン事業	シリコーン
機能性化学品事業	セルロース誘導体、金属珪素、ポパール、合成性フェロモン
半導体シリコン事業	半導体シリコン
電子・機能材料事業	希土類磁石(電子産業用・一般用)、半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品、液状フッ素エラストマー、ペリクル
その他関連事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、商品の輸出入、エンジニアリング

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

# 補足資料：四半期業績の推移

(単位：億円)

	2012年3月期					2013年 3月期	
	第1四半期 2011年 4-6月	第2四半期 2011年 7-9月	第3四半期 2011年 10-12月	第4四半期 2012年 1-3月	通期	第1四半期 2012年 4-6月	
売上高	2,500	2,714	2,700	2,563	10,477	2,665	
塩ビ・化成品	675	926	870	769	3,240	855	
シリコーン	355	350	316	334	1,355	322	
機能性化学品	208	214	227	222	871	215	
半導体シリコン	662	580	572	482	2,296	544	
電子・機能材料	360	405	486	527	1,778	521	
その他関連	240	239	229	229	937	208	
営業利益	400	404	372	320	1,496	403	
塩ビ・化成品	61	73	70	33	237	99	
シリコーン	92	82	71	92	337	75	
機能性化学品	35	35	35	42	147	39	
半導体シリコン	104	107	94	38	343	66	
電子・機能材料	92	96	92	102	382	104	
その他関連	17	10	10	13	50	18	
経常利益	422	421	411	398	1,652	410	
当期純利益	238	272	246	250	1,006	266	
減価償却費	191	205	222	211	829	187	
設備投資	206	216	155	295	872	203	
研究開発費	83	96	90	88	357	89	
海外売上高	金額	1,589	1,811	1,770	1,644	6,814	1,753
	比率※	64%	67%	66%	64%	65%	66%

※連結売上高に占める割合